



2020年8月11日

各 位

会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 炭井 孝志  
(コード番号:2915 東証第一部)  
問合せ先 取締役 専務執行役員 寺島 洋一  
(TEL. 03-5318-7530)

### 2021年3月期業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年5月18日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

2021年3月期 通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	68,000	2,100	2,040	1,320	80.12
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	74,480	2,900	3,003	2,058	124.94

#### 公表の理由

2020年5月18日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算出することが困難なため、未定としておりました。しかし、当社グループの2021年3月期第1四半期決算が確定したこと、並びに現時点で入手しております将来予測情報等を踏まえ、連結業績予想を公表いたします。

当社を取り巻く環境は、外食分野を中心に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、第1四半期は飲食店や商業施設における休業や営業時間短縮等に伴い、売上高が減少しております。

今後の見通しにつきましては、コロナ禍の先行きは依然不透明な状況が続いておりますが、第2四半期以降は、経済活動に対する改善が徐々に進むことを前提として算出しております。

このような環境下ではありますが、中期経営計画「KENKO Value Action 2018-2020」につきましては基本方針や事業戦略に加え、コロナ禍に対応した各種施策を講じながら、2021年3月期の業績予想で公表いたしました数値を達成できるよう邁進してまいります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上